様式1-1

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 720110	庁内統合型ＧＩＳ整備事業	主管課名	都市計画課
この事務事業の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営	課長名	柴田　浩
	施策	市民サービスを高める行政運営の推進		
	基本事業	行政情報の提供と共有化		

(1)事業の概要

統合型ＧＩＳの活用により、質の高い行政サービスの実現、業務の効率化・高度化、新たな地図利用業務への展開や共有データの広域的活用を実現させる。

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	研究会の開催回数	回
②		
③		

その指標

(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)	庁内統合型ＧＩＳの利用促進及び研究会の開催。 H24.12末で機器リースの現契約終了。再リース
26年度計画	□前年と同様 ■変更あり → 変更内容：H25.7より新システム稼働済み

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

①ＧＩＳ利用対象職員

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	ＧＩＳ利用対象職員数	人
②		
③		

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

①効率的に業務で地理情報を活用する。

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	1日当りの利用回数	回
②		
③		

(4)結果(上位基本事業の意図)

行政情報を適正に管理し、事務の効率化を図るとともに、積極的に情報を公表・公開し、市制に関心を深めてもらい、市民にまちづくりに参加してもらう。

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) ･･･数値は(9)

	名　称	単位
①	広報誌等から行政情報を得ていると答えた人の割合	%
②	ホームページのアクセス件数	件
③	地域住民組織体制の確立に満足と答えた人の割合	%

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標＼年度		単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
(5)の活動指標	①	回	2	1	1	1	1	1
	②							
	③							
(6)の対象指標	①	人	347	344	348	348	348	348
	②							
	③							
(7)の成果指標	①	回	11.3	12.8	13	13	13	13
	②							
	③							
(8)の結果の成果指標	①	%	94.6	96.7	97.2	97.7	98.2	98.7
	②	件	541,181	624,237	625,000	625,000	625,000	625,000
	③	%	37.2	38.8	39	39	39	39

(10)予算費目

会計	01 一般会計	款	08	項	04	目	01

(11)コスト

		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
事業費 (決算又は予算額)		単位	4,269	14,972	2,099	1,882	1,914	1,914
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	4,269	14,972	2,099	1,882	1,914	1,914
人件費B		千円	754	742	742	742	742	742
	正職員従事時間×人数	時間×人	200 × 1	200 × 1	200 × 1	200 × 1	200 × 1	200 × 1
	正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	
その他費用C		千円	0	0	0	0	0	0
トータルコストA+B+C		千円	5,023	15,714	2,841	2,624	2,656	2,656
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/　人	14	46	8	8	8	8
	②	千円/						
	③	千円/						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	720110	庁内統合型ＧＩＳ整備事業

(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
平成17年度　から	特になし
(2)この事務事業を開始したきっかけは？	
みよし市総合情報ネットワーク基本計画の位置づけによる	
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	
■変化していない □変化している → 変化した内容	

3 評価（SEE）					
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 ■自治事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			根拠法令	特になし	
			この事務を行う根拠又は理由	みよし市総合情報ネットワーク基本計画の位置づけによる	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□できる → □拡大 / □縮小 ■できない	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み ■できない	内容		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	■影響が大きい □多少影響がある □影響はない	理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	■できる □できない	理由又は内容	平成20年1月導入であり、今後習熟度の向上などにより、効率的業務が可能となる	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ある → □庁内事業 / □庁外事業 ■ない	類似事業名		
			類似事業との再編の可能性	□ある □ない → 内容	
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	□ある ■ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある ■ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	□ある / □ない → □現状で適正 / □検討が必要 ■受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）						
(1)今後の事業の方向性	□拡大	□改善	■現状維持	□縮小	□統合	□廃止・休止
	コストの方向性	→ 維持	事業費の方向性	↓ 減額	成果の方向性	→ 維持
(2)改革・改善案 ※対象、意図、手段等の見直しなど						